

## 相模原市自然環境観察員制度実施要綱

## (趣旨)

第 1 条 この要綱は、市民とともに本市の自然を調査する自然環境観察員（以下「観察員」という。）制度の実施に関し、必要な事項を定めるものとする。

## (事業)

第 2 条 観察員制度において実施する事業は、次の各号に掲げるものとする。

- ( 1 ) 身近な生きもの調査に関すること。
- ( 2 ) かんきょう学習セミナーの開催・運営に関すること。
- ( 3 ) その他必要と認めること。

## (観察員の設置)

第 3 条 観察員制度を実施するため、観察員を置く。

- 2 観察員は、市内在住、在勤又は在学の中学生以上の者のうちから公募による登録制とする。
- 3 観察員の登録期間は、1 年間とする。ただし、継続を妨げない。
- 4 観察員の登録は、1 0 0 名以内とする。ただし、市長が必要と認めるときは、定数を超えて登録することができる。

## (観察員の役割)

第 4 条 観察員の役割は、おおむね次に掲げるものとする。

- ( 1 ) 身近な生きもの調査を通じて、市内の自然環境に関する調査・観察を継続的に行い、その結果を報告すること。
- ( 2 ) かんきょう学習セミナーに参加し、自然保護の重要性や自然観察の方法等について学習すること。

## (観察員の謝礼等)

第 5 条 観察員には謝礼等の支払いは行わない。ただし、活動に必要な資料等の提供、及び市長が必要と認める活動経費を支給することができる。

## (結果の公表)

第 6 条 観察員の調査等により得られた結果は、積極的に公表するものとする。

## (庶務)

第 7 条 観察員制度に関する庶務は、相模原市立環境情報センターが処理する。

## (委任)

第 8 条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成 1 3 年 4 月 1 日から施行する。

この要綱は、平成 1 8 年 4 月 1 日から施行する。